

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成28年7月28日(2016.7.28)

【公表番号】特表2015-519457(P2015-519457A)

【公表日】平成27年7月9日(2015.7.9)

【年通号数】公開・登録公報2015-044

【出願番号】特願2015-516570(P2015-516570)

【国際特許分類】

C 0 8 L 9/00 (2006.01)

C 0 8 K 3/04 (2006.01)

C 0 8 K 3/36 (2006.01)

C 0 8 L 91/08 (2006.01)

C 0 8 J 3/20 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 9/00

C 0 8 K 3/04

C 0 8 K 3/36

C 0 8 L 91/08

C 0 8 J 3/20 C E Q Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月10日(2016.6.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 種のジエンエラストマー、カーボンブラックと無機充填剤を含む充填剤、および架橋系をベースとするゴム組成物であって、前記無機充填剤の含有量が、5 p h r (エラストマー 1 0 0 質量部当りの質量部) 以上であって、前記組成物の充填剤全体の質量画分の多くとも 5 0 % を示すこと；前記カーボンブラックが少なくとも 1 種のアセチレン由来カーボンブラックを 3 p h r よりも多い含有量をもって含み、アセチレン由来カーボンブラックの量が、質量画分として、前記組成物中に存在するカーボンブラックの 5 0 % よりも多くを示すこと；および、前記組成物が、可塑化用オイルおよび/または可塑化用樹脂を 3 0 p h r よりも少ない可塑化用オイルと可塑化用樹脂の全体含有量をもって含むことを特徴とする前記ゴム組成物。

【請求項 2】

アセチレン由来カーボンブラックの量が、質量画分として、前記組成物中に存在する充填剤全体の 5 0 % よりも多くを示す、請求項 1 記載の組成物。

【請求項 3】

前記無機充填剤含有量が、前記組成物の充填剤全体の質量画分の 4 0 % よりも多くを示す、請求項 1 又は 2 記載の組成物。

【請求項 4】

アセチレンブラックの量が、質量画分として、前記組成物中に存在するカーボンブラックの 9 0 % よりも多くを示す、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項記載の組成物。

【請求項 5】

前記無機充填剤が、シリカからなる、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項記載の組成物。

【請求項 6】

充填剤全体含有量が、30～90 phr の範囲である、請求項 1～5 のいずれか 1 項記載の組成物。

【請求項 7】

前記アセチレン由来カーボンブラック含有量が 10～40 phr の範囲であり、前記無機充填剤含有量が 8～30 phr の範囲である、請求項 1～6 のいずれか 1 項記載の組成物。

【請求項 8】

前記無機充填剤含有量が、12～30 phr の範囲である、請求項 7 記載の組成物。

【請求項 9】

可塑化用オイルと可塑化用樹脂の全体含有量が、0～5 phr の範囲である、請求項 1～8 のいずれか 1 項記載の組成物。

【請求項 10】

前記ジエンエラストマーが、ポリブタジエン、合成ポリイソプレン、天然ゴム、ブタジエンコポリマー、イソプレンコポリマーおよびこれらのエラストマーの混合物からなる群から選ばれる、請求項 1～9 のいずれか 1 項記載の組成物。

【請求項 11】

請求項 1～10 のいずれか 1 項記載の少なくとも 1 種の組成物を含む、タイヤまたは半製品。